

教科(科目)	保健体育 (体育)	実施学年 (履修規定)	第2学年 必修
単位数	商業科 2単位 食物科 2単位 生活文化科 2単位 福祉科 2単位	教科書	
		副教材	
科目の目標	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。		
目標達成に向けての取組	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の体力や生活に応じた課題を見つけ出し、自らすすんで運動に取り組む能力を養う。 ・選択制種目では、自己の能力を十分発揮し、仲間と協力して計画的に練習やゲームができ、併せて審判や運営ができるようにする。 ・武道・ダンスについては、それぞれの運動の特性や技能を習得し、誰とでも協力して課題解決ができるようにする。 		

◇ 進度

月	単元	学習内容・項目・活動等	評価方法・項目等	評価の規準等
4	オリエンテーション 選択制について 選択制開始	2年生の1年間を通しての授業説明 選択制についての授業説明 選択制のための班編制(各学期ごと)	・授業への取り組み姿勢 ・欠席・見学の有無	・選択制の意義を知り、積極的に取り組んでいる。 ・自己の体力を合理的に高められている。
5	(球技)	選択種目(3種目) (バレーボール・バドミントン・テニス・ソフトボール・卓球)	・施設・用具の利用法	・仲間と協力して安全に運動ができている。 ・自己の所属する種目の特性を知り、練習やゲームができている。
6		※上の種目から、生徒の希望種目をアンケート調査し、参加希望の多い上位3種目を開講する。		
7	体育理論	運動技能の上達	・資料を有効に活用	・運動技能の上達過程を説明できる。
期末考査(実技テスト) 各球技の基本動作の確認評価				
9	選択制について (球技)	選択制のための班編制 選択種目(3種目) (バレーボール・バドミントン・テニス・ソフトボール・サッカー・卓球)	・授業への取り組み姿勢 ・欠席・見学の有無	・積極的に授業参加している。 ・仲間と協力してゲームができる。
10		※1学期と同様	・施設・用具の利用法	・自己の役割を知り、チームに貢献できる。
11	武道・ダンス	・剣道 基本練習 試合練習	・欠席・見学の有無 ・授業への取り組み姿勢	・運動の特性を知り、仲間と協力して活動できる。 ・剣道では、基本動作と対人的技能で攻撃したり、相手の技をかわしたりして、試合ができる。
12		・ダンス フォークダンス 現代的なリズムダンス 創作ダンス	・施設・用具の活用法	・ダンスでは、集団の一員として楽しく踊り、表現のよさを発表できる。
	体育理論	・運動の計画的な学び方		・自分やチームの技能や体力を客観的に知る。
期末考査(実技テスト) 各球技の基本動作の確認評価				

1	選択制について (球技)	選択制のための班編制 選択種目(3種目) (バスケットボール・バドミントン・ サッカー・卓球)	・欠席・見学の有 無 ・授業への取り組 み姿勢 ・施設・用具の活 用法	・運動の特性を知り、仲間 と協力しながら活動がで きる。 ・お互いに、ケガや安全に 注意してゲーム展開がで きている
2				
3	体育理論 1年間の反省と3年次 の説明	スポーツを見て考える(ビデオ) ※3年次については、前期・後期制を実施 (前期4月～9月 後期10月～3月)		・自分でポイントを絞って 試合を観ている。
学年末考査(実技テスト) 一年間の参加球技の自己評価				

評価の観点及び趣旨

① 関心・意欲・態度

運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、自ら進んで計画的に運動しようとする姿勢や、個人生活や社会生活における健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。

② 知識・理解

個々の生活の場における運動の意義や必要性を認識し、健康や安全について自ら保持増進できる基本的な知識を身につけている。

③ 思考・判断

運動の特性に応じた身体活動の仕方を考え、運動の合理的な行い方や計画的な活動ができるよう工夫している。

④ 技術・表現

自己の能力や体力に応じて、それぞれの運動に親しみながら、自己の目標とする課題解決に向け活動を継続し、運動技能を高めている。また、体力の向上を図るための合理的な運動の行い方を身につけている。

「体育」の総合評価における各観点の割合

① 関心・意欲・態度	30 %程度	② 知識・理解	20 %程度
③ 思考・判断	20 %程度	④ 技術・表現	30 %程度

[参考資料]

本校体育科基本方針

1 目 標

- (1) 集団の一員としての規律を身につける。
- (2) 体力を向上させ、何事にもあきらめない精神を身につける。
- (3) チームワークの大切さを実感し、個人よりも他者を生かす精神を身につける。
- (4) 自ら進んで集団に寄与する能力を育てる。
- (5) 技術・マナーの向上に努め、より高い技術の向上を目指し、楽しく運動に親しめるようにする。

2 体育時の服装について

- (1) 本校指定の体操服、体育館シューズ等を着用すること。
- (2) 球技大会・体育祭等の学校行事についても同様とする。
- (3) 異装は、基本的に授業に参加させない。

3 授業を見学するとき

- (1) 見学理由を申し出る。可能な限り、体育時の服装に更衣し、準備・片づけ・審判・得点係等に参加すること。
- (2) 長期の見学の場合は、診断書を提出。病気・けが等については配慮する。

4 授業の準備等について

- (1) 始業はチャイムが鳴り終わった時点であり、それまでに決められた体形で整列を完了していること。
- (2) 集合・解散を明確にし、授業内容を把握し、ケガや事故のないように活動できるようにする。
- (3) 授業時の遅刻は他の生徒に迷惑をかけるので、きちんと時間を守った行動ができるようにする。
- (4) 用具等の準備・片づけは、全員が協力して行う。